

モットー「楽しき中にも規律あり」 トップより先に歩かない。間隔を開けない。アンカーより後にならない。2025年10月 13日

一般組 各位

松愛会 兵庫東歩こう会

### 第 334 回例会「奈良・山辺の道Ⅰ」ご案内

2011 年春に歩いた山辺の道を 14 年ぶりに、今回は秋に実施します。日本最古の古道を古墳群や寺社仏閣の紅葉を楽しみながらのんびり歩きます。

#### 記

集合日時：2025年 11月18日（火） 10時 受付開始：9 時30分

集合場所：近鉄天理線「天理駅」改札口

雨天対応：気象庁 のホームページ（URL：<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>）で奈良県北部の例会前日の  
17時に発表される翌日の6-12時、12-18時のいずれかの降水確率が50%を越えるときは中止  
とします。（50%は実施します）

コース：天理駅(64m)～天理教本部(75m)～石上神宮(108m)～天理観光農園～夜都伎神社(85m)～念仏寺(88m)  
～大和神社御旅所跡(86m)～天理市トレイルセンター(92m)～黒塚古墳～JR 柳本駅(76m)

距離：9.6km、時間：4h40m、標高差：95m 難易度 ★★

服装：長袖シャツ、長ズボン、帽子、歩きやすい靴（長距離歩ける靴を）

持参物：弁当、飲料水、タオル、雨傘、敷物（ベンチは少ない）

費用：500円（参加費）

保険：歩こう会で発生した事故については会として一切責任は負えません。各自の責任のもとに対応を  
お考えください。万一のことを考えまして団体傷害保険には加入しています。

電車案内：

JR 環状線外回り		乗 換	近鉄奈良線急行			近鉄天理線（天理行）	
大阪	鶴橋		鶴橋	大和西大寺		大和西大寺	天理
8:20	8:37		8:40（奈良行き）	9:03		9:04	9:22
8:28	8:44		8:54（天理行き）	9:24		9:28	9:46

周辺案内

山辺の道：奈良盆地の東に連なる美しい青垣の山裾を縫うように続く、7世紀初めに造られた古道。

石上神宮：歴代の天皇の崇敬が厚く神庫には多くの武器が納められ武器についての伝承が多い神社です。

永久寺跡：興福寺に繋がり、かつては多くの伽藍を備える大寺であったが、廃仏毀釈の被害により

明治期に廃寺となった。跡地の池が石上神宮の南、山の辺の道沿いに残る。

夜都伎神社：春日大社の4神を祀り、拝殿の萱葺き屋根が珍しい。バス停への道に建つ鳥居は嘉永六年に春日若宮から移したものです。

大和神社御旅所：奈良県天理市にある大和神社の祭礼時に神輿が立ち寄る場所です。春の例祭「ちゃんちゃん祭り」で神々が休息するとされ、地域の人々の信仰と交流の場となっています。

長岳寺：9世紀に淳和天皇の勅願を受けて弘法大師が開いたと寺伝にいう古刹で、釜口山上にあるところから「釜の口のお大師さん」としても知られている。盛時には42の堂宇を数えたといわれるほどだが、幾度かの兵火や廃仏毀釈にあった。

黒塚古墳：天理市柳本町にある4世紀後半築造の前方後円墳。発掘で三角縁神獣鏡33面や武器・玉類が多数出土し、卑弥呼伝承との関連でも注目。大和政権成立期の首長墓の姿を伝える代表的古墳で、展示館で復元や出土品を見学できる。

天理銀杏並木：天理市役所北側道路沿いの銀杏のトンネル、通称「親里大路のイチョウ並木」は、紅葉の時期になると市内や県外からたくさんの人たちが訪れる関西で人気のビュースポットです。

〔問合せ先〕 久保 翔野

〈参考〉

帰りの電車（万葉まほろば線 柳本駅）案内

柳本駅発列車時刻表

桜井方面 行き	14:46 15:35
奈良 行き	15:15 15:48

電車の本数が少ないため、柳本駅への到着時刻によって、帰りの電車（方面）を選んだ方が便利になります。

当日の全体の歩行速度により、下記の①、②、③、④を想定しています。柳本駅に到着した時点で、登り（奈良方面）か 下り（桜井方面）から帰宅かを決めます。

運賃、所要時間には、大差ありません。

万葉まほろば線（桜井方面）		乗 換	近鉄急行（上本町行）		乗 換	環状線（大阪方面）	
柳本	桜井		桜井	鶴橋		鶴橋	大阪
① 14:46	14:54	換	15:08	15:47	換	15:51	16:06
② 15:35	15:45		16:08	16:47		16:50	17:06

万葉まほろば線（奈良方面）		乗 換	JR 大和路線	
柳本	奈良		奈良	大阪
③ 15:15	15:35	換	15:45	16:39
④ 15:48	16:12		16:25	17:25